

# 平成29年度後継者育成支援事業報告書

平成30年3月

公益財団法人京都府生活衛生営業指導センター

## はじめに

平成 20 年度から当センターで後継者育成支援事業を始めて本年で 10 年目を迎え、これまで数多くの方々に生活衛生営業の魅力を紹介して参りました。

今、生活衛生営業は、他の業種以上に後継者不足の問題が深刻で、かつ人手不足の問題もあり、業界全体は縮小傾向にあるといっても過言ではありません。

そうした状況を将来に向かって少しでも改善していくため、本事業は生活衛生営業の魅力を伝え、理解を深め、将来的に生活衛生営業に従事しようと志す人材を確保することを目的に実施して参りました。

本年度も、「出前授業」や「職場体験授業」に、多くの中学生に参加いただき、広く生活衛生営業の魅力や理解を深めることができたのではないかと自負しております。

また、生活衛生営業の次代を担う後継者の育成を目的とした講演会を開催し、後継者育成と事業承継の重要性を再認識いただくよい機会になったと思います。

ここに、今年度の開催内容を本報告書にとりまとめましたので、お目通しいただければ幸いです。

結びに、本事業開催にご協力いただきました後継者育成支援協議会の各委員の皆様をはじめ、生活衛生同業組合及び講師の皆様、また開催にご尽力いただきました各学校関係者の皆様並びに京都府、京都市の関係者の皆様に心より深く感謝申し上げます。

平成 30 年 3 月

公益財団法人京都府生活衛生営業指導センター

代表理事 山 岡 景 一 郎

# 目 次

## I 平成29年度後継者育成支援事業の概要 . . . . . 1頁

- 1 後継者育成支援事業 目的
- 2 後継者育成支援事業 協議会名簿
- 3 後継者育成支援事業 協議会日程

## II 平成29年度後継者育成支援事業の実施報告 . . . . . 2頁

### 出 前 授 業

- 1 第1回出前授業 春日丘中学校（美 容）
- 2 第2回出前授業 藤 森 中学校（麵 類）
- 3 第3回出前授業 高 雄 中学校（寿 司）
- 4 第4回出前授業 洛 風 中学校（クリーニング）
- 5 第5回出前授業 西京極中学校（理 容）

### 職 場 体 験 授 業

平安女学院中学校（理容、美容、麵類、寿司、中華）

### 出前授業受講者アンケート集計結果

### 後継者育成支援講演会の開催

## III 平成29年度後継者育成支援事業の総括 . . . . . 17頁

# I 平成29年度後継者育成支援事業の概要

## 1 後継者育成支援事業 目的

本事業は、若年者へ生活衛生営業の魅力を伝え、理解を深めるとともに、将来的に生活衛生営業に従事したいとする職業観の向上と就業意欲を促し、次代を担う後継者育成につなげていくことを目的に実施した。

## 2 後継者育成支援事業 協議会名簿

	氏名	所属団体
学識者委員	山岡景一郎（委員長）	平安女学院大学学長
	板倉 はるみ	はるかぜ総合司法書士事務所 司法書士
業界委員	西堀 慎介	京都府理容生活衛生同業組合 理事長
	阿部 弘	京都府クリーニング生活衛生同業組合 理事長
	奥田 英一	京都府美容業生活衛生同業組合 理事長
	三嶋 吉晴	京都府麺類飲食業生活衛生同業組合 理事長
	宇治田脩孟	京都府寿司生活衛生同業組合 理事長
	園部 平八	京都府料理生活衛生同業組合 副理事長
行政委員	森田 朗	京都府健康福祉部生活衛生課 課長
	小野 尚志	京都市教育委員会事務局 京都まなびの街 生き方探求館 企画推進室 主任専門主事
特別委員	石川 徳雄	公益財団法人京都府生活衛生営業指導センター 専務理事

## 3 後継者育成支援事業 協議会日程

開催日	開催場所	会議内容
平成29年6月13日（火）	京都ガーデンパレス	具体的な実施計画の策定

## Ⅱ 平成29年度後継者育成支援事業の実施報告

### 出前授業

	実施日	学校名	業種	参加人数
①	平成29年6月8日(木)	京都市立春日丘中学校	美容	123名
②	平成29年6月8日(木)	京都市立藤森中学校	麺類	250名
③	平成29年6月9日(金)	京都市立高雄中学校	寿司	41名
④	平成29年11月28日(火)	京都市立洛風中学校	クリーニング	10名
⑤	平成29年12月13日(水)	京都市立西京極中学校	理容	218名

### 職場体験授業

	実施日	学校名	業種	参加人数
①	平成29年10月25日(水)	平安女学院中学校	理容	36名
②	平成29年10月26日(木)		美容	
③	平成29年10月27日(金)		麺類 寿司 中華	

## 【 出前授業 】

### 第 1 回京都市立春日丘中学校（京都市伏見区日野谷寺町 50）

日 時	平成 29 年 6 月 8 日（木） 13:20～14:10
業 種	美 容
講 師	京都府美容業生活衛生同業組合 倉地 雄介 氏、森 海 氏
参 加 人 数	123 名
内 容	<p>講師より美容師の働く日常について説明。朝は 8 時に出勤し、掃除や準備、朝礼が始まる。講師から「おはようございます」「いらっしゃいませ」「ありがとうございました」などの発声練習が行われ、同様に中学生も大きく発声練習したことで、会場は一気に明るく元気な雰囲気包まれた。</p> <p>美容師の主な業務であるカットやカラー、パーマ、シャンプー、また理容と美容の違いについて説明が行われた。美容師は、忙しいときは食事をする時間も間々ならず、ずっと立ちっぱなしで体力も要求される大変な仕事である。しかし、成人式や結婚式などお客様の記念となる日に喜んでもらえる仕事ができるのは、美容師としてのやりがいを感じる。常に勉強し技術を磨き、日々の努力の積み重ねが大切なことを中学生に伝えていた。</p>



## 出前授業を受けて特に印象に残ったこと

- ・「常にお客様のことを考えて働いている」ということと、見えない所での努力は大事だということがわかった。
- ・私は元々美容師になりたいと思っていたので、今回の授業はとても嬉しかったし良かったと思います。美容師になるのはとても難しいことだけど頑張ってみたいなと思いました。
- ・自分たちのことは最優先ではなく、まずお客様という意識がすごいと思いました。いくら腹が減っていてもお客様のためという精神が素晴らしいと思います。
- ・自分はヘアーアレンジメントをさせてもらってすごくホンマにいい経験になった。私は空港職員になりたいって言っていたけど、美容師になりたいって思ってしまった。マネキンのヘアーを見て、ケープだけであんなことができるってすごいなと思った。
- ・嫌なことがあっても朝礼で気持ちを切り替えて明るく笑顔で接客することと、夜遅くまでお客様のために練習しているということを知って見習おうと思いました。
- ・どんな仕事も「人のために」やるのが大切だということ。そして、「人のために」やるためには、見えているところだけでなく見えないところでも努力することが大切だということ。
- ・努力した分だけ楽しいことや嬉しいことにつながるということを知りました。仕事をするには苦しいこともあるし、楽しいこともあることが分かりました。
- ・美容師に対しての気持ちがすごい良かった。嫌々でその職業をしているように見えなかったし、ホンマに好きなんだと思った。



## 第2回京都市立藤森中学校（京都市伏見区深草池ノ内町 55）

日 時	平成 29 年 6 月 8 日（木） 13:15～14:45
業 種	麵 類
講 師	京都府麺類飲食業生活衛生同業組合 堀部 和宏 氏、河村 浩也 氏
参加人数	250 名
内 容	<p>授業では、手打ちそばの実演を堀部氏が担当し、解説は河村氏により行われた。手打ちそばの実演を見るのは全員が初めてとあって、工程ポイントごとにどよめきが起こり、切る作業では、そのスピードと正確さに感嘆の声が上がった。</p> <p>実演後、講師より下積み時代の経験や苦勞について語られた。仕事には壁があり実際にやりたいことと違うこともあるが、頑張っ取組み、認めもらえることへ感謝し、また人に色々と与える喜びも知り、壁に当たった時は今日のことを思い出してほしいと伝えていた。最後に中学生へメッセージとして、①中学生の友人は一生の友となるから大切にしてほしい②色々なことにチャレンジし経験をたくさんしてほしい③勉強と遊びのスイッチのオンオフを大事にしてほしい、と講師の想いを伝えていた。</p>



## 出前授業を受けて特に印象に残ったこと

- ・生地を伸ばしていたときに、机がメキメキいっていたところが、それだけ力があると思っていなかったから驚いたし印象に残っています。また、汗をかいていたところも印象に残りました。
- ・そばを切るときのスピードがすごく早くて、本当に3日でできるの?と思ってしまった。そば職人のお話を聞いて、いろいろな経験をしていってこんなすごい人になったんだとわかった。
- ・堀部さんの体験談が印象に残りました。いろんな所で苦勞しているんだなと思いました。僕も大人になったら、いろんな所で苦勞するのだろうと思いました。
- ・初めてそば作りを見て、手だけでなく、体全体でそばを練っているのが印象的だった。
- ・全身全霊でそばをこねていたところ。「手打ち」と言われるが、「全身」でそばを作るものという言葉が心に残っている。
- ・苦勞もたくさんあるが、それを乗り越えた時の達成感や感動を感じた時、初めてやりがいがあることが伝わり、それはすばらしいことだと思った。
- ・成功した人でも苦勞していたこと。また、むかついたことが何回もあったと言っていた。
- ・努力を積み重ね、多くの経験をした人は目指しているところがすごいということ。
- ・自分の仕事に絶対的な自信を持っていて、そばをうっているところが一生懸命でかっこいいと思った。



### 第3回京都市立高雄中学校（京都市右京区梅ヶ畑奥殿町 36）

日 時	平成 29 年 6 月 9 日（金） 14:20～15:40
業 種	寿司
講 師	京都府寿司生活衛生同業組合 花登 一彦 氏、下口 利治 氏、小浜 芳樹 氏
参 加 人 数	41 名
内 容	<p>講師の花登氏より細工寿司の実演が行われた。巧みな包丁さばきと手際よくシャリと具材が巻かれ、パンダやカニなどの絵柄の巻き寿司が出来上がると、中学生から拍手と歓声が沸きあがった。</p> <p>続いて小浜氏よりかっぱ巻きと鉄火巻きの実演が行われた。まず海苔には表と裏があること、海苔の上に乗せるシャリの量などの説明があった。最後に包丁の使い方、切り方、盛り付けの手本が披露された。</p> <p>その後、中学生は各テーブルに分かれ、かっぱ巻きと鉄火巻き作りに取り組んだ。講師が適宜アドバイスし41名全員が無事作り終えることができ、自ら作った巻き寿司を中学生は満足した様子で試食を楽しんだ。</p> <p>最後に下口氏より寿司職人になるまでの修行時代を語り、自分の人生や一生は自分のもので、多くの時間を費やし努力した人間だけが成功し、富や地位を築くことができると自身の経験に基づく考えを伝えていた。</p>



## 出前授業を受けて特に印象に残ったこと

- ・きゅうりはあまり好きではないけれど、かつぱ巻きと鉄火巻きはとてもおいしかった。
- ・巻き寿司を作ってみて、作るのがとても難しかったし、最後の下口さんの話で「自分の一生は自分で終わる」というのが心に響きました。
- ・お寿司を初めて作って楽しかったし、おいしかったです。
- ・ご飯と具材を海苔で巻いて、きれいな絵柄を作っていたこと。職人さんのお話で自分の人生に変わってくれる人はいないよ、ということが印象的だった。
- ・最後に下口さんがお話されていたことが印象に残りました。私はまだ15年しか生きていないけれど、人生の大先輩から人生についてのお話をさせていただいて、私の人生はまだまだこれからで、自分の未来をつくるのは今生きている自分だと改めて感じました。
- ・鉄火巻きは火縄銃の中から火が出るところから、その名前が来ている点に驚いた。自分で作って自分で食べるのはとても楽しかったし面白かった。パンダやカニなどすごかった。先生の教え方がわかりやすかった。
- ・初めての体験で上手にできるか不安だったけど、意外と上手にできたのでうれしかった。
- ・「自分の人生は勉強する15年で決まる」「限界まで一生懸命仕事をする人は将来金持ちなどになれ、いいことがある」などの言葉が印象的でした。
- ・人の倍努力しないと社長さんになれない。下口さんの言った「自分の一生は自分で終わる」という名言が心に残った。



## 第4回京都市立洛風中学校（京都市中京区姉小路通東洞院東入曇華院前町 706-3）

日 時	平成 29 年 11 月 28 日（火） 13:50～15:20
業 種	クリーニング
講 師	京都府クリーニング生活衛生同業組合 十二里 大平 氏、土野 正樹 氏
参加人数	10名
内 容	<p>講師の十二里氏からクリーニング店にしかできないドライクリーニングについて説明が行われた。ドライクリーニングでは水に比べ比重が軽く洋服へのダメージが小さいドライ（石油系）溶剤を使用する。水とドライ溶剤の違いを、それぞれの液体が入ったペットボトルにティッシュペーパーを入れてかき混ぜ、ティッシュペーパーのダメージ具合を比較し説明した。</p> <p>次に土野氏からアイロンがけについて説明。プロ使用のアイロンと家庭用アイロンの違いやワイシャツ、はんかちのアイロンがけの工程、コツを解説。その後、生徒自身で家庭用アイロンを使用し、各自持参した衣服のアイロンがけの実習を行った。最後にクリーニング店としてのやりがいを聞かれ、「お客様から喜んでもらえることが一番うれしい」と2名の講師とも同じ返答を生徒達にしていたのが印象的であった。</p>



## 出前授業を受けて特に印象に残ったこと

- ・働くことがすごく大変ということと、自分に責任を持たないといけないということがすごいなと思った。自分にやりがいのある仕事だったら長く続けられるかなと思った。将来、自分にあった仕事を見つけられたらいいなと思う。
- ・クリーニング業の方がアイロンをかけるときに、すごく手際が良くてさすがだなと思いました。
- ・アイロンをかける場所に順番があったことです。
- ・アイロン体験、すべてが印象に残りました。
- ・クリーニング業の人が使用しているアイロンは重くて、大きくて、スチームがない代わりに水スプレーを使って湿気を出しているところです。

(教職員からのご意見)

- ・説明が丁寧で、アイロンがけの体験で生徒たちががんばってやっていたところ。ひとつの授業として内容がしっかりしていたところです。
- ・クリーニングの方のプロの技を見せて頂いたこと。老舗の社長の方が大切なこととして、「ルールを守る」とおっしゃっていたこと。
- ・プロの職人さんの技を間近で見せていただいたことや仕事に誇りをもち、心を込めてお客さんのためにできることを常に考えておられること。それを生徒に伝えてもらったことが有難く印象的でした。



## 第5回京都市立西京極中学校（京都市右京区西京極宮ノ東町1）

日 時	平成 29 年 12 月 13 日（水） 14:15～15:05
業 種	理 容
講 師	京都府理容生活衛生同業組合 田中 一隆 氏
参加人数	218名
内 容	<p>「何のために働くのか」について、講師から中学生にマズローの欲求五段説（生理的・安全・連帯・自尊・自己実現の欲求）を例にあげ、さらに「自己超越・奉仕の欲求」を加えて説明した。「連帯」とは、仲間と協力し合うなど社会的欲求で、「自尊」とは、承認や自我の欲求、「自己実現」とは、自己の能力や自分らしさの実現で、「自己超越・奉仕」は、他人の幸せを自分の幸せとして捉える欲求である。</p> <p>また、「働くことが人を作る」として、働くことの最大の目的は私たち自身の心を鍛錬し人間性を高めること。幸せな人生を送るには、自分の周りの人を幸せにすることが大切だと説明した。</p> <p>最後に中学生に「夢を描こう」と題し、夢を語り明るい未来の姿を描ける人となり、ひたむきな努力を重ね人格を磨いて欲しいと伝えた。</p>



## 出前授業を受けて特に印象に残ったこと

- ・人生で幸せになりたいなら、まず他の人を幸せにするという言葉がとても印象に残っています。
- ・人生の目的は心を磨くこと。働くということは人を喜ばすこと。そのためには自分が笑顔でいること。
- ・お金や生活のためだけじゃなく、自分や人のために働くという意味もあること。
- ・仕事とは人を喜ばせること、チャレンジ、目標の達成感など。
- ・仕事をすることは自分の心が成長したり、自分だけじゃなく周りの人が幸せになれること。
- ・何をしたらいいかわからない時はとにかく笑顔！
- ・お金のためだけに働くのではなく、自分がこうなりたいという自己実現のために働くこと。
- ・仕事に対して何事も笑顔で、お客様には感謝を込めて接客することが大事。人生の目的は心を磨くこと。
- ・夢についてしっかり考えないといけないと思いました。
- ・幸せになるためには周りの人を幸せにする、喜んでもらう、笑顔でいよう。
- ・自分のなりたい職業を具体化すると、なれる確率が上がること。
- ・目標を高く持つこと。夢や想いはジャンプ台。



## 【 職場体験授業 】

### 平安女学院中学校（京都市上京区烏丸通下立売西入）

日 時	平成 29 年 10 月 25 日（水）、26 日（木）、27 日（金） 1 日 8 時間（休憩 1 時間含む）
業 種	理容、美容、麺類、寿司、中華
受入店舗名	理容組合 … HAIR SALON NEZU、株式会社テト、アムブリエ Hair Resort KIMURA&Healing Space ゆらぎ オートクチュール・ランコントレ  美容組合 … サロン・ド・ユキ、アービング、Be-fine Coo AVEDA  麺類組合 … 有喜屋 先斗町本店・京都ホテルオークラ店・京都桂川店、 河道屋銀華 北大路ビブレ店、招福亭、松葉、満佐留、 本家田毎  寿司組合 … 京・朱雀 すし市場  中華組合 … 株式会社天意
参加人数	36 名（2 年生）
内 容	<p>平安女学院中学校の学生が 2 名 1 組のペアになり、上記受入れ店舗で職場体験授業が実施された。</p> <p>店舗では、生徒に対し開店準備の掃除や配膳のお手伝い、挨拶の仕方などが教えられ、実際に来店された顧客にやや緊張しながらも丁寧に対応する姿が印象的であった。</p> <p>また、今回生徒を受け入れていただいたお店の皆様からは、まじめに仕事に取り組む生徒達の姿勢に感心する声を多数いただいた。</p>

## 職場体験授業を通じて学んだこと

- ・食べ物大切さ、働くこと大切さ・大変さを学びました。
- ・食べ物を残さないように意識して食べる。注文するときに自分が食べられる量を言うこと。
- ・相手の話を聞く、相手の要望+提案をする、元気よく返事をする、いつも笑顔でいる、分からないことは質問すること。
- ・働くことの大変さを改めて知りました。接客業だったので、初めて会った人にもしっかり大きな声で挨拶しなくてはいけなかったので緊張しました。しかし、従業員の皆さんが優しくしてくださり楽しかったです。
- ・何事も周りを見て行動する、お客様のことを一番に考える、時間に余裕をもって行動する、人とコミュニケーションをとる、何事も丁寧に取り組むことを学びました。
- ・コミュニケーションの大切さ、笑顔、お客様の気持ちを考えること。



## 【 出前授業 受講者アンケート集計結果 】

【1】 授業を受講して、全体的にあなたの評価はどうでしたか。

回答内容	回答数	回答割合
1. 非常に良かった	322	52.5%
2. 良かった	218	35.6%
3. ふつう	72	11.7%
4. その他	1	0.2%

【2】 授業を通じて、あなたは将来この職業に就きたいと思いましたか。

回答内容	回答数	回答割合
1. やってみたいと思う	38	6.8%
2. 興味はある	192	34.5%
3. 何ともいえない	298	53.6%
4. その他	28	5.0%

【3】 将来就きたい職業ベスト 10 及び生衛業（46 職業からの複数選択式）

順位	職業名	回答数	順位	生衛業	回答数
1	スポーツ選手	147	15	ホテル経営	25
2	公務員	73	15	寿司職人	25
3	保育士	72	24	映画館経営	19
4	教師	69	26	喫茶店経営	18
5	看護師	52	32	そば職人	16
6	パティシエ	49	36	中華料理人	14
7	美容師	43	40	理容師	9
8	建築家	40	42	公衆浴場業経営	7
9	調理師	38	42	バー経営	7
10	テレビ業界	33	46	クリーニング師	2

## 【 後継者育成支援講演会の開催 】

日 時	平成 30 年 2 月 19 日 (月) 14:00～15:30
場 所	平安女学院大学京都キャンパス (室町館) 1 階「M ホール」
講 師	株式会社飯田、長龍酒造株式会社 取締役・相談役 <sup>たけむら</sup> 竹村 <sup>はじめ</sup> 肇 氏 昭和 16 年生まれ。昭和 39 年慶応義塾大学商学部卒業後、富士銀行 (現みずほ銀行) 入社。昭和 46 年長龍酒造株式会社へ入社。昭和 51 年常務取締役就任。平成 6 年専務取締役就任。平成 15 年代表取締役副社長就任。平成 22 年代表取締役副社長を退任し、取締役・相談役に就任、現在に至る。
参加人数	59 名
内 容	<p>演題「実体験に基づく後継者育成について」</p> <p>事業承継者に必要な資質・能力とは、経営を担う覚悟、熱意、意欲、そして、何よりも責任感が重要である。その他に、人柄、人間性、リーダーシップ、人的ネットワーク、最低限の経理・財務知識が求められる。</p> <p>人のご縁、出会いを大切に。この「出会い」をうまく掴める人と逃してしまう人がいる。この差が高齢になってからの幅広い人脈財産の差になる。</p> <p>「持ち越し苦労」と「取り越し苦労」は神様に対する最大の罪である。次のステップのために活かせる工夫・努力はいいが、既に済んでしまったことをいつまでもあれこれ思い悩むことはよくない。</p> <p>企業経営の基本的な考えとは、自分たちの得意分野の中で、身の丈に合った経営を維持しつつ、絶えず新しい事業・商材に挑戦し、自己革新を続けていくことが必要。後継者社長をはっきりさせて、後継者の教育をすると言うより、後継者がうまく事業を進めていける様な事業形態に会社を誘導していくことが大事。</p>



### Ⅲ 平成29年度後継者育成支援事業の総括

本年度の事業実施において、京都市教育委員会のご協力により5つの中学校から出前授業の申込をいただき、また職場体験授業については、平安女学院中学校からご依頼いただき実施することができました。さらに、本年度も後継者育成支援講演会を開催し、生活衛生営業を営む多くの方に後継者育成や事業承継の重要性を再認識いただくことができました。

各中学校の先生や講師の皆様、大変お忙しい中、授業の打合せや会場の提供、対応などのご協力をいただき、本事業を無事終えることができました。心より感謝申し上げます。

#### 1. 出前授業について

生活衛生同業組合のご協力により、理容、クリーニング、美容、麺類、寿司の各組合を代表する職人を講師に招き、プロとしての卓越した技や技能を多くの中学生に披露いただきました。

また、職人になるまでの努力や苦勞、仕事をしていく上での責任感や協調性の大切さ、そして何よりも働くことで得られる達成感や充実感を、講師自らの経験や体験を交え語っていただいたことで、多くの中学生に深く記憶として刻まれたように感じられました。

#### 2. 職場体験授業について

今年度は平安女学院中学校からご依頼をいただき、理容、美容、麺類、寿司、中華組合からご紹介を受けた合計18店舗で、3日間にわたり職場体験授業を実施することができました。

実店舗で学ぶ授業に参加した生徒からは「仕事は大変だと実感した。『ありがとう』の言葉をお客さんからいただいたのがすごくうれしかった」との感想をいただきました。大変お忙しいところ生徒の受入れにご協力いただきました各店舗の皆様に感謝申し上げます。

#### 3. 後継者育成支援講演会について

直面する生活衛生営業の後継者不足の問題を早急に改善すべく、生活衛生営業の次代を担う後継者を育成することを目的に「後継者育成支援講演会」を開催いたしました。

講師に株式会社飯田、長龍酒造株式会社の取締役・相談役の竹村氏をお招きし、「実体験に基づく後継者育成について」ご講演いただき、参加した多くの生活衛生営業者に対し、後継者問題について解決を見出すヒントを与えていただき、非常に有意義な講演会となりました。

#### 4. 事業効果について

本事業は、生活衛生営業の魅力を伝え理解を深めることで、次の生活衛生営業を担う後継者や人材を育成することを目的に実施しています。

出前授業や職場体験授業は主に中学生を対象に実施していることから、すぐに後継者育成につながるものではありませんが、生活衛生営業の魅力を伝え、理解を深めることができた点では事業効果として十分にあったと思われまます。

さらに、現在直面する生活衛生営業の後継者不足の問題については、持続可能な経営を推進していくために、自分たちの得意分野の中で、身の丈に合った経営を維持しつつ、絶えず新しい事業・商材に挑戦し、自己革新を続けていくことが重要であることを講演会を通じて広く周知できたのではないかと思います。

引き続き来年度以降もこうした取組みを実施していくことで、生活衛生営業の魅力を伝え、後継者を育て、生活衛生営業の経営の安定につなげていく所存です。

## 平成 29 年度後継者育成支援事業報告書

平成 30 年 3 月

公益財団法人京都府生活衛生営業指導センター

〒606-8221 京都市左京区田中西樋ノ口町90

TEL:075-722-2051 FAX:075-711-6123